

外国人特定技能生の 受入れについて



くすのき介護福祉事業協同組合

特定技能生登録支援機関

ごあいさつ



代表理事 笹山博司

このたび神戸市、姫路市の介護関係の社会福祉法人などが集まり、くすのき介護福祉事業協同組合を2018年に設立いたしました。

最近の人手不足の現状において、優秀な特定技能生をリーズナブルな費用で受け入れるために私たちは一致協力して頑張っております。

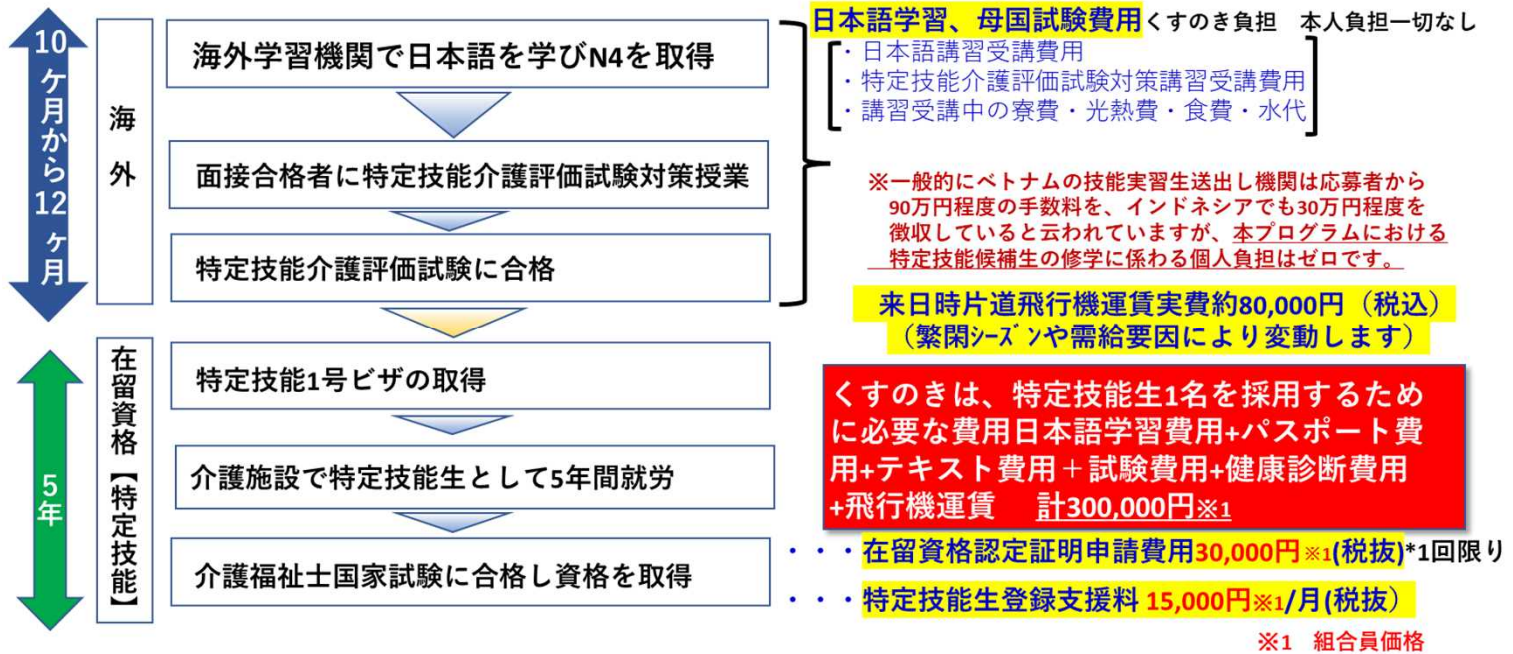
そして特定技能生の日本における研修制度や生活面のサポートも充実しております。日本語教育については日本語能力検定N2合格までサポートし、介護福祉士国家試験合格まで専門の講師が教えております。**2021年度には介護福祉士国家試験12人受験中10人合格、2022年は13人受験中12人が合格しました。**

他の外国人特定技能生受け入れ監理団体の費用やサポート体制と比較して頂き、ご検討のほどよろしくお願いいたします。

くすのき介護福祉事業協同組合の7つの特徴ポイント

- 1 インドネシアでしっかり日本語の勉強を1年間させるので**N3**、又は**それ相当の日本語**を話せる能力があります。本人負担は一切無しで日本語を教えていますので日本語が上手に話せない人はインドネシアですでに排除し有能な者のみ日本入国となり、入国後すぐに介護の戦力として役立ちます。
- 2 初期の費用**30万円**（飛行機運賃を含め）が激安になっています。他社ではこれだけの費用で日本へ来てもらうことは出来ません。
- 3 生活面のサポート、及び来日後の日本語の授業（3時間、週1回、クラス分け、費用**6,000円**+消費税）と5年の歳月をかけて外国人専用の介護福祉士のテキストを作っています。実務者研修もNPO法人福祉サービス経営調査会でサポートします。くすのきの基本的な考え方は、人材育成を基本にシステムを構築しております。
- 4 毎月の登録支援料も激安になっています。月額**15,000円**/1人（組合員）は、他社と比べてみて下さい。
- 5 一般に外国人の特定技能1号は、面接をして採用が決まってから日本語の勉強をして日本語能力検定N4と介護技能評価試験に合格してから日本に来ますので日本に来るのに10ヶ月～1年かかります。そして試験に合格したら誰でも日本へ送って来ますので介護に適しているか否かは来てからしか誰もわかりません。これは採用する日本の介護施設にとってリスクが大きくそして又、大変長い間待たなければなりません。くすのきは自らリスクを取って**優秀な人材のみ**を選考し、最初に日本語の勉強と介護技能評価試験を合格させてから面接をしますので大変短い期間（約**4ヶ月～5ヶ月**）での来日となります。採用から来日までが大変短いので受け入れ介護施設にとっては採用しやすいと思います。
- 6 インドネシアの特定技能生を選んだ理由はEPAでA国より40人以上、社会福祉法人に来て働きましたがほとんど3年で辞め、自己中心で施設や法人のことは一切考えなく自分の権利のみを主張しますので施設、法人にとってはマイナス面が多々生じます。インドネシアはイスラム教ですがラマダン月の1ヶ月は少しい仕事には配慮が必要ですが、それ以外については大変優しい性格の人が多く介護の仕事には大変適しております。それは宗教と大家族制と日本をリスペクトしている人が多いからだと思います。お祈りは昼食時の休みのみに2m×2mぐらいのお祈りスペースが設けられておれば問題ありません。**5年間滞在**することを教えています。
- 7 受け入れ法人についても勉強の環境、生活の環境等そして残業なしで毎月全ての費用（税金、家賃、光熱水費、食材料費等）を引いて**10万円以上**残るようにお願いしております。なぜなら、勉強と母国へお金を送ることと貯金をしなければなりませんのでよろしく願います。

インドネシア介護特定技能生育成プログラムのスキーム概要と費用



※くすのきは、前もって日本語を教え日本語N3相当になってそして、介護技能評価試験に合格してから面接しますので最短4ヶ月で入国できます。

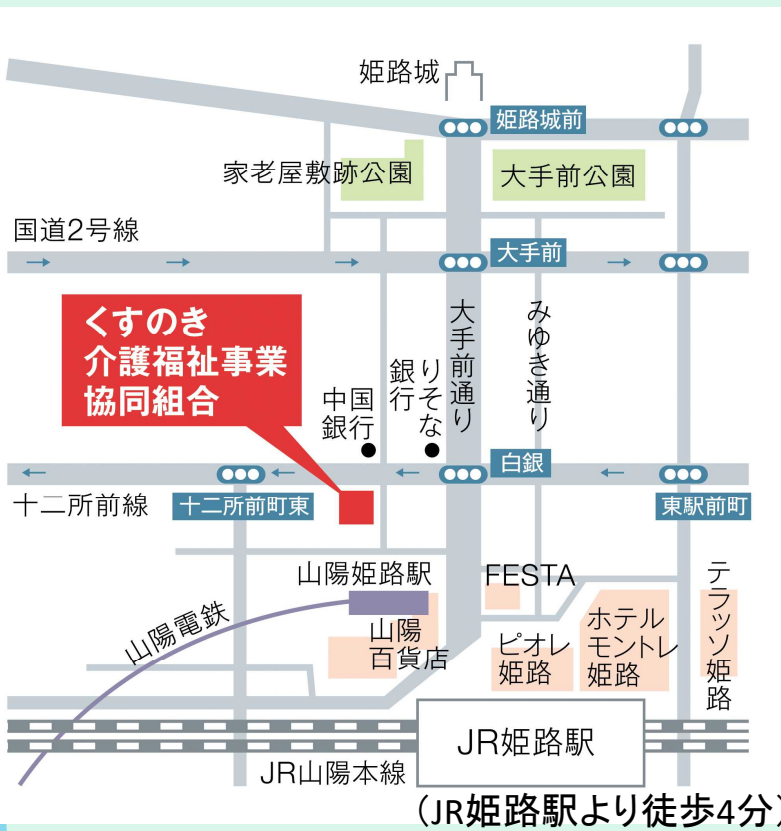
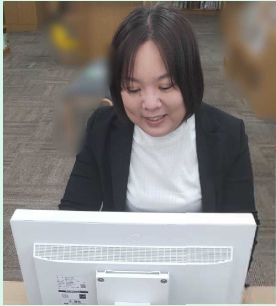
“くすのき（登録支援機関）”が行っている支援業務

登録支援機関とは、法務省より認可を受けて、特定技能生に係るの支援を行う事業団体

項目	支援業務の内容
雇用の斡旋全般	①組員（介護福祉施設様）からの特定技能生受入れ希望人数の取り纏め ②海外送り出し機関との協議や交渉 ③特定技能生候補者の事前絞り込みと面接の調整・実施
来日前の説明	雇用契約内容・日本で従事する業務の内容等についての現地語での事前説明
空港からの送迎	来日時の空港出迎えと居住地までの送迎対応
来日後の説明	日本での生活に関するオリエンテーションの実施
生活立ち上げ支援	銀行印の作成、住民登録時のサポート
相談対応	特定技能生との相談体制の整備（現地語で相談できる通訳者を準備）
教育の支援	日本語教育、介護教育の支援（国家資格：介護福祉士の試験に合格するための支援）
報告書類作成支援	在留資格認定証明申請書、特定技能外国人支援計画に関する届出書の作成支援

日本語学習講座について

- ・自宅や施設からZOOMを利用して授業を行います。パソコンは施設から貸与されます。アパートにWi-Fiがありますので快適にアクセス可能です。
- ・教室に移動して通わなくてもいいので効率よく勉強することができます。
- ・多くの学習者を資格試験合格や、高スコア取得に導いてきた指導経験豊富な日本語教師による授業を提供しています。



くすのき介護福祉事業協同組合 組合員一覧

- 社会福祉法人 大慈厚生事業会
(兵庫県神戸市中央区東川崎町)
- 社会福祉法人 神戸自興会
(兵庫県神戸市西区神出町)
- 社会福祉法人 恵生会
(兵庫県神戸市垂水区桃山台)
- 社会福祉法人 千種会
(兵庫県神戸市東灘区青木)
- 社会福祉法人 友朋会
(兵庫県川西市久代)
- 社会福祉法人 白鳥会
(兵庫県姫路市六角)
- 社会福祉法人 ささゆり会
(兵庫県姫路市御立東)
- 社会福祉法人 幸
(兵庫県姫路市大津区吉美)
- 社会福祉法人 桑の実園福祉会
(兵庫県たつの市揖西町)
- 医療法人社団 綱島会
(兵庫県姫路市御立西)
- さくらケアサービス株式会社
(兵庫県たつの市新宮町)

くすのき介護福祉事業協同組合

(許可番号 中播(県)第1117-2号)

〒670-0912 姫路市南町66番地 スマイルビル4F
TEL: 079-226-3020 / FAX: 079-226-3021

Email: kusunoki.nc@kusunoki-kaigo.or.jp
ホームページ: <http://kusunoki-kaigo.or.jp>

設立日

2018年6月29日

登録支援機関
登録日

2020年12月11日
登録番号: 20登-005409

地域

特定技能生の登録支援業務: 日本全国